



検査・処置・手術安全部会

2023 年度活動報告

2023 年度検討テーマ

PSP 会員病院のニーズや社会情勢などを踏まえ、毎年「検査」「処置」「手術」に関連したテーマを選び、有効な対策について検討している。2023 年度は「手術部門からの引き継ぎ」「転倒・転落予防」「CVC」をテーマにセミナーに活動した。

部会員一覧

(敬称略・五十音順)

◎=部会長、○=副部会長

亀森 康子	自治医科大学附属 さいたま医療センター
菊地 龍明○	公立大学法人 横浜市立大学附属病院
菊池 雄一	岩手県立中央病院
西條 文人	東北大学病院
肥田 圭介	岩手医科大学附属病院
田口 由美子	熊本大学病院
箱田 美知恵	北里大学病院
長谷川 隆一◎	獨協医科大学埼玉医療 センター
安田 あゆ子	国立病院機構 名古屋 医療センター

活動報告／成果物等

セミナーの実施

- ・第1回セミナー
7月17日開催（グループワーク形式、オンライン）
「Hand-off 手術部門からの引き継ぎ・情報伝達を考える」
> [開催報告](#) / オンライン個別相談会を実施
- ・第2回セミナー
11月7日開催（シンポジウム形式、オンライン）
「どうする？転倒・転落予防～会員病院における工夫と実践～」
> [開催報告](#) / [アーカイブ配信・Q&A 集](#)
- ・第3回セミナー
2月15日開催（シンポジウム形式、オンライン）
「たかがCVC、されどCVC ～CVCのリスクを見直そう～」
> [開催報告](#) / [アーカイブ配信・Q&A 集](#)

公開した成果物

[転倒・転落予防 患者参加の工夫](#)の収集・公開

総括

検査・処置・手術安全部会は今年度主に3つのテーマについて情報発信を行った。第1回セミナーは手術室と病棟の「ハンドオフ（引き継ぎ）」をテーマに、業務手順をプロセスフローチャートにより可視化して改善に繋げるグループワークを開催した。さらにセミナー後に2施設から改善活動に関する相談があり、それぞれが抱える問題点についてオンライン個別相談会を行った。第2回セミナーでは、転倒・転落予防をテーマにウェビナーを開催し、教育講演として最新のエビデンスを、会員病院から取り組みの成功事例をご発表いただいた。ユニークな取り組みへの反響が大きく、依然このテーマへの関心の高さが伺えた。そして、COVID-19 感染拡大以前にはCVC検討会によるハンズオンセミナーが開催されていたが、CVCの事故は後を絶たず大きな問題となっている。そのため第3回セミナーはCVCをテーマにウェビナーを開催した。講師には早くからこの問題に取り組んでこられた先生方をお招きし、歴史的背景やなぜ問題解決が難しいのか、今後の見通しなどについてご講演いただいた。第2回・第3回のセミナーはアーカイブ配信でもご覧いただけるので是非ご視聴願いたい。

(部会長・長谷川 隆一)